

令和5年度防衛問題セミナーの開催

防衛省においては、広く国民の皆様に日本の防衛政策や、自衛隊 の活動についてご理解して頂くため、全国各地で防衛問題セミナー を開催しています。

近畿中部防衛局では、令和5年7月7日(金)、大阪府立男女共同参画・青少年センターにおいて「新たな安全保障環境に向けて!~安全保障政策の大転換~」と題しまして、国家安全保障戦略などの新たな3文書に関連した防衛問題セミナーを開催いたしました。

第1部では、防衛省防衛政策局飯島秀俊防衛政策課長(当時)より、「新たな国家安全保障戦略・国家防衛戦略・防衛力整備計画」と題し、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境や、3つの防衛目標等、新たな3文書を策定した背景なども含め、網羅的かつ分かりやすいご講演をいただきました。

第2部では、陸上自衛隊中部方面総監部大西昌弘総務部長(当時) より、「陸上防衛について〜地域とともに〜」と題し、新たな3文書 が近畿地方にどのような影響を与えるか、将来の陸上防衛力の方向 性、中部方面隊の活動状況など自衛官としての目線で、明快かつユーモアに富んだご講演をいただきました。

ご来場いただいた皆様からは、「初めて参加したが、大変良かった。」、「大変勉強になった。また、参加したい。」、「防衛政策について詳しい話が聞けて有意義だった。」、「日本の防衛力、迫る危機への対処が理解できた。」等のご感想をいただきました。また、「より多くの方に聞いてもらいたい。」「今後は災害派遣についても聞きたい。」など、次回の防衛問題セミナーの参考となるご意見もいただきました。

皆様からいただいたご意見も踏まえつつ、今後とも防衛省・自衛隊の活動について、広く国民の皆様にご理解いただけるよう防衛問題セミナーの開催に努めてまいります。







令和5年版防衛白書の刊行

防衛白書は、わが国の防衛の現状と課題及びその取り組みについて広く内外の周知を図り、その理解を得る ことを目的として、毎年刊行しています。

令和5年版防衛白書は、3文書(「国家安全保障戦略」、「国家防衛戦略」、 「防衛力整備計画」)策定後、初めて刊行される白書であり、わが国を取り 巻く安全保障環境の変化や防衛省・自衛隊の活動について、分かりやすく ご理解いただけるよう、次の点について重点的又は新たに記述しています。

- ・ ロシアによる侵略の継続とウクライナによる防衛
- ・ 中国、北朝鮮、ロシアの軍事動向、米中競争と台湾をめぐる情勢
- 3 文書策定の経緯及び概要
- 防衛力抜本的強化「元年」予算
- ・ 情報戦への対応や継戦能力を確保するための持続性・強靭性強化の 取り組みを含むわが国の防衛力の抜本的強化
- ・ 防衛生産・技術基盤及び人的基盤の強化に向けた取り組み



また、厳しさを増す安全保障環境の中で、わが国の強固な防衛意思と堅固な防衛態勢を しっかりと発信すべく、3文書を踏まえた、わが国自身の防衛体制の強化に向けた取り組 みについて、内容を強化しています。

■防衛白書はこちらでご覧になれます。

防衛白書





安保3文書に係る吉村洋文大阪府知事への説明

令和5年7月3日(月)、茂籠勇人近畿中部防衛局長から吉村洋文大阪府知事に対し、新たに策定された「国家安全保障戦略」、「国家防衛戦略」、「防衛力整備計画」について説明を行いました。

吉村大阪府知事からは、説明後に「国防はすごく重要。できる限り協力していきたい。」とお言葉をいただきました。

近畿中部防衛局と致しましては、大阪府のみならず様々な地方自 治体へ、厳しさの増すわが国周辺の安全保障環境及び新たな3文書 が策定された背景や概要についてご説明を行ってきたところです。

今後とも、国民の皆様に防衛省・自衛隊へご理解いただけるよう に、様々な形で情報発信に努めてまいります。





■防衛省ホームページに「国家安全保障 戦略」等の新たな3文書の本文及び概要、 解説動画を掲載しておりますので、こち らもご覧ください。

国家防衛戦略 防衛省





令和5年度 優秀工事等顕彰状の贈呈

令和5年7月3日(月)、令和5年度近畿中部防衛局優秀工事等顕彰の贈呈式を行いました。 この顕彰は、当局が発注した建設工事及び業務において、目的物の出来形や品質が優れ、他 の模範とするに相応しく、その功績が認められるものを表彰し、円滑な施設取得の推進とさら なる技術力の向上等を目的としています。

今年度は優秀工事11件及び優秀工事技術者10名、優秀業務6件及び優秀業務技術者6名 が受賞され、松田竜典調達部長から顕彰状が贈呈されました。

優秀工事・優秀工事技術者





舞鶴(3)宿舎改修建築工事	饗庭野(3)宿舎改修建築その他工事	小松(2)宿舎改修建築工事(その1)	姫路(3)宿舎改修土木工事
(株)柏原工務店	(株)桑原組	大成建設(株)北信越支店	(有)小林商店
串本(2)局舎敷地造成等工事	守山(2)隊舎改修機械その他工事	小松(2)宿舎改修電気その他工事	岐阜(2)飛行場灯火整備工事
五洋建設(株)大阪支店	(株)中京技研	北陸電設(株)	山岡電気工事(株)
姫路(3)宿舎改修機械工事	姫路(3)宿舎改修電機その他工事	小松(3)構内配電線路等整備工事	
(株)藤尾設備工業所	銭屋電機(株)	(株)アート	

優秀業務・優秀業務技術者



岐阜(2)格納庫新設建築設計	青野原外(4)保管庫新設等建築設計	八尾外(4)格納庫新設等建築設計	近畿地区(2)土木工事監理業務
(株)泉創建エンジニアリング	(株)中林建築設計事務所	(株)長野総合建築事務所	(株)建設管理
岐阜(2)格納庫新設土木設計	岐阜(2)格納庫新設設備設計		
(株)協和コンサルタンツ関西支店	(株)婦木建築設備事務所		

今後も多くの方々に防衛施設の建設工事に関心をもっていただき、幅広く 入札に参加していただけることを期待しております。

米陸軍経ヶ岬通信所ニュース





〇京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会に参加

令和5年8月6日(日)、龍をかたどった10人乗りボートで速さを競う「京丹後市ドラゴンカヌー選手権 大会」が、京丹後市久美浜町の久美浜湾で開催され、米陸軍第14ミサイル防衛中隊「ハヤブサ」、航空自衛隊

第 35 警戒隊「ジャンブル」、第 14 ミサイル防衛中隊・第 35 警戒隊及び地元コミュニティから結成された女性混成チーム 「ジャンブル・ウーマン」を含む 60 を超えるチームが参加し、 最高気温37度の猛暑の中、熱戦を繰り広げました。レースは 6 チームがスタートの合図で一斉に漕ぎ始め、直線 300 メー トルのコースで競います。

レース前に円陣を組んで気合を入れたり、お揃いのTシャ ツを着てチームの結束を示したり、待ち時間にはバーベキュー を楽しむなど、それぞれのチームが京丹後市の夏の風物詩で あるこのイベントを楽しみました。





米陸軍経ヶ岬通信所の活動状況などは こちらでも掲載していますのでご覧ください。

フェイスブック:https://www.facebook.com/14MDB/ インスタグラム:https://www.instagram.com/14thmdb kcs

「速く進むにはみんなで力を合わせ て漕ぐのが大事です。」と話すのは第 14 ミサイル防衛中隊のバンダーワール 准尉です。「とても暑い一日でしたが、 パートナーである航空自衛隊第35警 戒隊のメンバーや地元の皆さまと一緒 に素晴らしい時間を過ごすことができ ました。決勝まで行きたかったですが 力を出し切りました。」と笑顔で語りま

レースは、「ハヤブサ」と「ジャンブ ル」が共に準決勝に進出、米陸軍・航 空自衛隊及び地元コミュニティが共有 する友情とパートナーシップを象徴す るように女性混成チーム「ジャンブル・ ウーマン」が見事に3位に入賞しました。



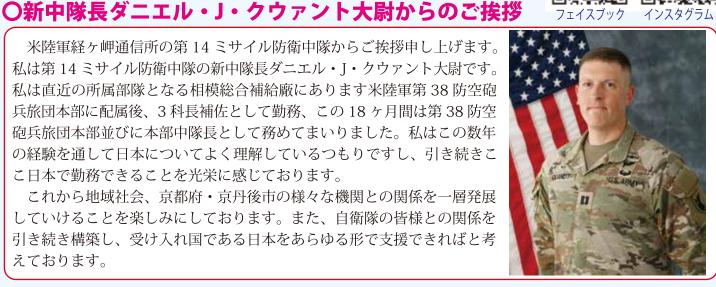


米陸軍経ケ岬通信所の第14ミサイル防衛中隊からご挨拶申し上げます。 私は第14ミサイル防衛中隊の新中隊長ダニエル・J・クウァント大尉です。 私は直近の所属部隊となる相模総合補給廠にあります米陸軍第 38 防空砲 兵旅団本部に配属後、3科長補佐として勤務、この18ヶ月間は第38防空

砲兵旅団本部並びに本部中隊長として務めてまいりました。私はこの数年 の経験を通して日本についてよく理解しているつもりですし、引き続きこ

こ日本で勤務できることを光栄に感じております。

これから地域社会、京都府・京丹後市の様々な機関との関係を一層発展 していけることを楽しみにしております。また、自衛隊の皆様との関係を 引き続き構築し、受け入れ国である日本をあらゆる形で支援できればと考 えております。



令和5年度初任研修(部隊研修)

令和5年6月20日(火)、令和5年度近畿中部防衛局部隊研修を行いました。本研修では、令和5年度新規採用者等13名を対象に、航空自衛隊小松基地(石川県小松市)を見学しました。





航空自衛隊の主力戦闘機である F-15の操縦席の搭乗体験、救難捜索機や管制塔などの防衛施設を見学しつつ、実際に勤務する自衛官から部隊の役割や業務内容についてブリーフィングを受けることにより、自衛隊員としての意識の高揚を図ることができました。

また、滑走路の間近で戦闘機 F-15の離着陸に係る音を体感することにより、防衛施設と周辺地域の調和を図るための地方防衛局の施策の必要性を学びました。





人事異動のご挨拶

令和5年7月14日付で局次長にまいりました脇坂真一です。よろしくお願いします。 初めての近畿中部防衛局勤務ですが、出生地でもある大阪で勤務できることを大変うれしく思います。

管内には、自衛隊及び在日米軍の活動の基盤となる防衛施設が多く所在し、これら防衛施設を安定的に使用するためには地域の皆様のご理解とご協力が不可欠です。当局は、引き続き、皆様との信頼関係を構築するための様々な取り組みを行ってまいります。私としてもこれまでの職務経験を活かし、職責をしっかりと果たせるよう取り組んでまいります。

わが国を取り巻く安全保障環境が戦後最も厳しく複雑な状況になる中、近畿中部防衛局は、皆様と自衛隊及び在日米軍との懸け橋となるとともに、皆様の期待と信頼にしっかり応えられるよう取り組んでまいります。

また、折角の大阪住まい、幼年時の記憶を頼りに昔暮らしていた街や、同じ名の戦国大名縁の地などを訪ね歩いたり、

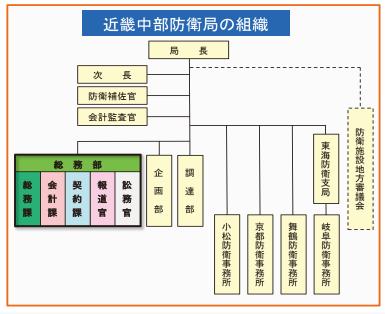


食い倒れの町・大阪をはじめ、管内各地域の様々な文化や地元の方々との触れ合いも楽しみたいと思います。

近畿中部防衛局総務部のご紹介

総務部は、総務課、会計課、契約課、報道官及 び訟務官の3課2官で構成されており、局内事務 の総合調整、文書管理、人事管理、会計業務及び 広報・情報公開に関する業務を行っています。そ の他に、訴訟に関する事務や工事等の契約業務も 行っています。

【総務課】は、近畿中部防衛局の総合窓口であり、 当局業務が円滑に進むように各部署を縁の下から 支えています。その業務は広範囲にわたりますが、 文書の管理、規則の審査、職員の採用や人事管理、 福利厚生や保健衛生、情報システムの管理、自衛 隊の部隊等との連絡調整等を行っています。



会計課は、会計法等の規則に則り、正確で公正な国庫金の出納業務を行い、また、物品の購入・管理等を 行っています。



総務課



会計課

契約課しは、当局が実施する建設工事等に係る入札の公告・執行・契約に関する事務並びに入札参加を希望 する建設業者等の競争参加資格の審査窓口、入札・契約の適正化のため設置されている第三者機関である入札 監視委員会の庶務等も行っています。

【報道官】は、行政相談窓口として、近畿中部防衛局本局の業務に対するご要望、ご意見、お問い合わせ等につ。 いて承っています。また、広報誌の編集・発行、局ホームページを更新するなど広報活動も行っています。

【訟務官】は、近畿中部防衛局本局の所掌事務に係る訴訟に関する事務を行っています。



契約課



報道官



訟務官

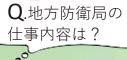
こちらのX (旧Twitter)から

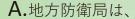
も採用情報を

確認できます!

近畿中部防衛局人事係より 採用及び説明会のお知らせ

我が国の平和と安全の一翼を近畿で担いませんかる





- ・自衛隊・在日米軍が使用する防衛施設の整備
- ・訓練等による影響を踏まえ、地方公共団体へ補助金等を交付
- ・学校や病院、住宅の防音工事の助成
- ・自衛隊・在日米軍の活動についてご理解とご協力を得るため、 地方公共団体への説明や情報提供、地域住民を対象としたセミナーの開催 など様々な業務を行っています。



国家公務員一般職試験(高卒程度)を受験された方へ

近畿中部防衛局では、国家公務員一般職試験(高卒程度)を受験された 方向けに業務説明会・官庁訪問を実施します。

皆さまのご参加お待ちしています!

★業務説明会

試験区分:事務、技術 日程:9月下旬~10月

(詳細は下記の防衛省採用HPより) 内容:業務説明、職員との座談会等



試験区分:事務、技術

日程:下記の防衛省採用QRコードよりご確認ください

内容:業務説明、職員との懇談



公務研究セミナーのご案内

国家公務員の仕事に興味 があるな、仕事内容はわ からないけど気になる!

秋から始まる人事院主催の公務研究セミナーに、近畿中部防衛局も参加します。 このセミナーでは、近畿管内所在の各省庁が業務内容、魅力、やりがい、入省動機や 体験談等について説明を行います。

たくさんの省庁を一度にまわれる絶好のチャンスです☆ 大学1.2年生の方、大学院生の方、文理問わずどなたでもご自由にお越しください。 日程・場所等については下記の人事院HPよりご確認ください。





←人事院近畿事務局 イベント情報ページ



←防衛省 採用ページ

KINKI CHUBU

2023年 通算85号 令和5年9月発行 近畿中部防衛局 広報編集委員会



■ ご意見・ご感想等 はこちらまで

〒540-0008

大阪市中央区大手前 4 丁目 1-67 近畿中部防衛局 広報編集委員会(報道官気付) TEL: 06-6945-4953 e-mail: goiken-kc@ext.kinchu.rdb.mod.go.jp



この印刷物は、印刷用の紙へ リサイクルできます。









職員も皆様にお会いできるのを

楽しみにしております☆彡

という方はぜひ!